

地域安全すみれ会 総理大臣表彰

四日市の防犯ボランティア団体



長年の活動が評価され笑顔のメンバー＝四日市北署で

犯罪に強い社会の実現のために尽力してきた団体などに贈られる本年度の「安心安全なまちづくり関係功

労者内閣総理大臣表彰」に、県内から四日市市の防犯ボランティア団体「地域

安全すみれ会」が選ばれた。四日市北署で十五日、県警生活安全企画課主催の受賞報告会があり、メンバーが喜びを語った。

一九九六年に発足した同会は、同市富田地区で活動している。百人近いメンバーが、地元保育園、幼稚園の保護者などとともに、通学路や学校、商業施設周辺のパトロール活動に励んでいる。

地元の問題を自ら見つけ出す活動にも力を入れてきた。メンバーが地元の周辺を歩き回り、放置自転車や路上駐車などを見つけたら、報告書にまとめているほか、狭くて交通量の多い危険な道が一目でわかるオリジナルの地図を学校などで配布している。

会長の山崎幸枝さん（八七）は受賞について「二十五年間続けてきたことは間違っていないかった。（ここ）まで一緒に活動してきたメンバーの皆さんに感謝したい」と話し、「これからもずっと安心安全なまちに住めるようにしたい」と意気込んだ。

（尾林太郎）